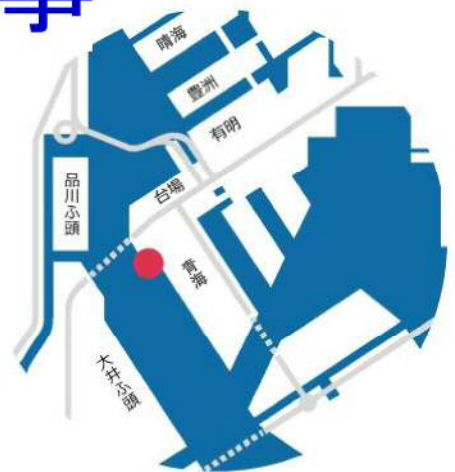




新客船ふ頭整備工事

世界最大のクルーズ客船に対応できるよう
新たな客船ふ頭の整備を進めています。



東京都港湾局

■ 整備の目的

近年、世界のクルーズ市場は、カジュアルクルーズの普及やクルーズ客船の大型化などを背景に急成長しています。

一方、東京港は、周辺に豊富な観光地を有しており、また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されることなどから、クルーズ観光の需要が見込まれます。

こうした中、東京港において客船を受け入れている晴海ふ頭では、レインボーブリッジ桁下高の制約（52m）から、大型クルーズ客船が就航できない状況にあります。

このため、東京都では、交通アクセスに優れ、にぎわいのある臨海副都心地域に世界最大のクルーズ客船にも対応可能な新たな客船ふ頭の整備を進めています。

位置図

世界最大のクルーズ客船に対応できるよう、レインボーブリッジにより南側の臨海副都心地域に整備します。



世界最大(喫水)のクルーズ客船 【クイーン・メリー2】

・総トン数	148,528 GT
・船長	345 m
・舟型幅	41.0 m
・舟高(海面上)	62 m
・喫水※	10.3 m
・乗船客数	2,592 人

世界最大(総トン数)のクルーズ客船 【オアシス・オブ・ザ・シーズ】

・総トン数	225,282 GT
・船長	361 m
・舟型幅	47.0 m
・舟高(海面上)	65 m
・喫水※	9.3 m
・乗船客数	5,400 人

邦船最大のクルーズ客船 【飛鳥II】

・総トン数	50,142 GT
・船長	241 m
・舟型幅	29.6 m
・舟高(海面上)	45 m
・喫水※	7.8 m
・乗船客数	872 人

※喫水：船体の一番下から水面までの距離

■ 工事の概要

工事場所：東京都江東区青海二丁目地先

本工事では、クルーズ客船が停泊するための岸壁、ターミナルビル及び連絡通路などを整備します。

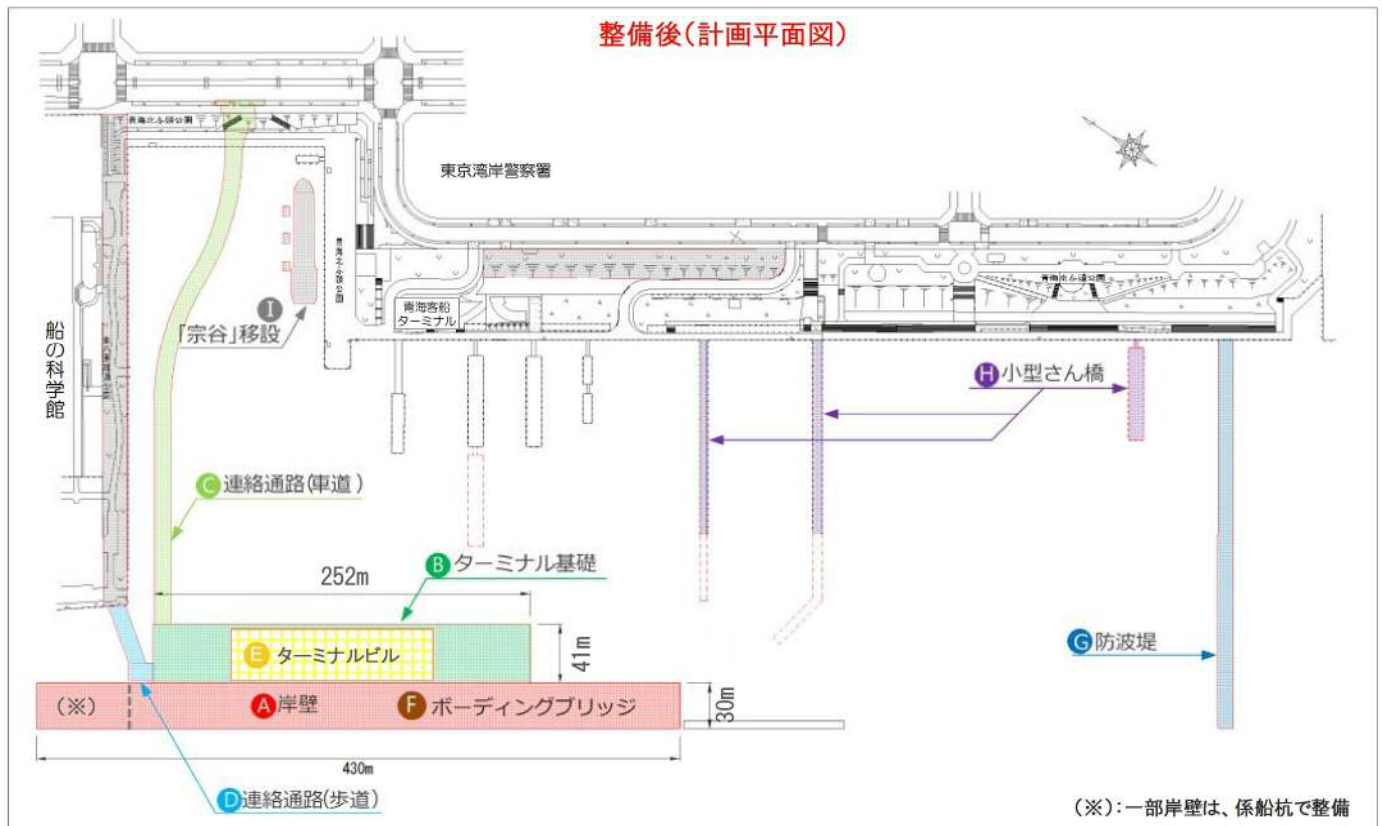
- A** 岸壁 延長 430 m
水深 -11.5 m
- B** ターミナル基礎 延長 252 m
- C** 連絡通路(車道) 延長 347 m
- D** 連絡通路(歩道) 延長 55 m
- E** ターミナルビル 構造・規模 鉄骨造 4階建て
- F** ボーディングブリッジ 2基
- G** 防波堤 延長 260 m
- H** 小型さん橋 3基
- I** その他 南極観測船「宗谷」移設など



整備前



整備後(計画平面図)



(※):一部岸壁は、係船杭で整備

整備スケジュール(予定)

工 事	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	平成31年度 (2019年度)	平成32年度 (2020年度)
A 岸壁							
B ターミナル基礎							
C 連絡通路(車道)							
D 連絡通路(歩道)							
E ターミナルビル							
F ボーディングブリッジ							
G 防波堤							
H 小型さん橋							
I その他							

南極観測船「宗谷」移設

完成予想図

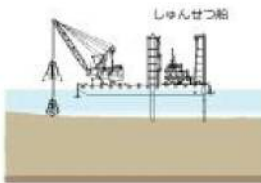


施工順序

A 岸壁 B ターミナル基礎

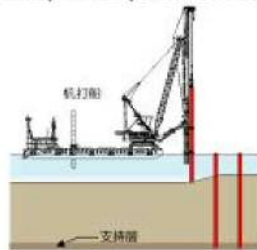
① 浚渫 (しゅんせつ)

海底面を所定の深さまで掘ります



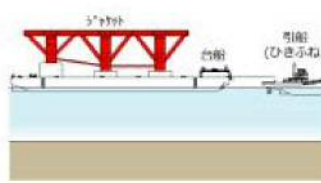
② 基礎杭打設

岸壁などの基礎となる鋼管杭を支持層(固い地盤)まで打ち込みます



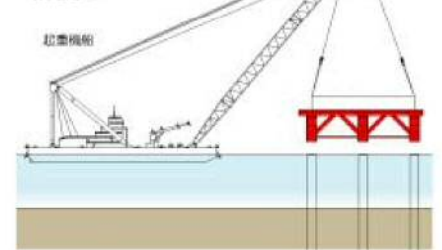
③ ジャケット製作・運搬

工場で製作したジャケットを現場まで運びます



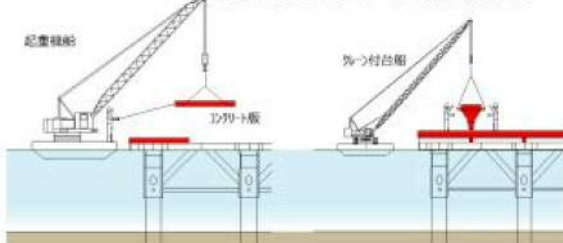
④ ジャケット据付

基礎杭にジャケットを被せます



⑤ 上部工

ジャケット上にコンクリート版を置き、その上にコンクリートを打設します



C 連絡通路(車道) D 連絡通路(歩道)

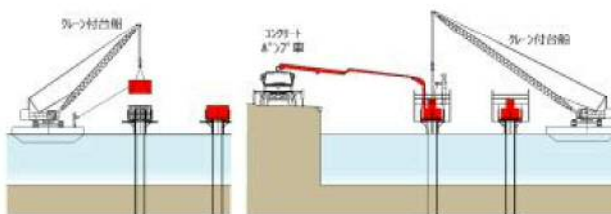
① 基礎杭打設

連絡通路の基礎となる鋼管杭を支持層(固い地盤)に打ち込みます



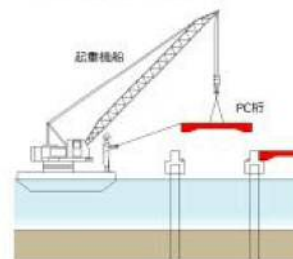
② 上部工

コンクリートを所定の形にするための仮設の枠(型枠)を組み立て、コンクリートを打設します



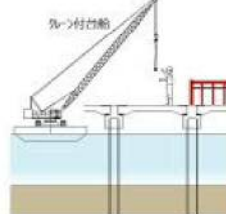
③ プレキャスト部材据付

工場等で製作したプレキャスト部材(PC桁)を置きます



④ 付属物取付

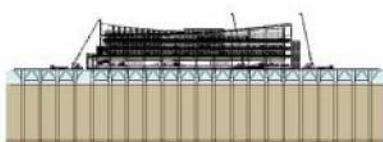
舗装後、手摺などの付属物を取付けます



E ターミナルビル

○ ターミナル建築

ターミナル基礎の上に、ターミナルを建築します



(連絡先)

- ・事業に関すること : 港湾整備部 建設調整課 03-5320-5620
- ・工事に関すること : 東京港建設事務所 港湾整備課 03-3471-0542